

拝啓

貴職におかれましては、ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、東日本大震災、平成二十八年熊本地震や昨年の九州北部豪雨などの被災地への人的支援につきましては、これまで格別のご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

また、本年発生した平成三十年七月豪雨や北海道胆振東部地震をはじめとする大規模災害による被災地に対しても、発災直後より、「被災市区町村応援職員確保システム」に基づく応援職員の派遣など、全国から積極的な御支援をいただいたこと、重ねて御礼申し上げます。

それぞれの被災地では、現在、復旧・復興に懸命に取り組まれています。しかし、現場では、土木などの技術職員をはじめとして様々な職種で中長期の人員が不足し、その確保に苦慮されている状況です。

貴職におかれましては、被災した地方公共団体の窮状をご理解いただき、引き続き、中長期の職員の派遣につきまして、格別のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

先日、平成三十年七月豪雨及び北海道胆振東部地震の被災地を視察させていただきました。被災直後からこれまでの間、現場では大変な御苦勞をされていることを肌身に感じ、被災地では復旧・復興の取組が進みつつありますが、引き続き支援が必要であることを実感しました。

総務省といたしましても、財政支援、人的支援、ソフト面での支援など、被災地の力になれるよう、全職員が一丸となって、一日も早い復旧・復興のため取り組んでいく所存でございます。貴職のご協力を重ねてお願い申し上げます。

末筆ながら、貴職の益々の御活躍をお祈り申し上げます。

敬具

平成三十年十一月十二日

総務大臣

石田真敏

都道府県知事 殿（市区町村長 殿）